

## 講義カタログ

令和6年度 有明の丘研修 防災基礎（シーズン2）の研修カリキュラムにおける講義の一覧です。

区分	概要	識別ID	単元名	時間 (分)	講師	学習目標
<b>①防災基礎コース</b>						
概論	防災・危機管理の基本的な考え方や、我が国の自然特性、近年の災害事例について学ぶ。	C1-1-1	コースの全体像	7	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・危機管理の基本的な考え方を説明できる</li> <li>・「災害」「外力」「防災」「ハード対策とソフト対策」などの概念を説明できる</li> <li>・自然災害が起こりやすい我が国の自然特性を説明できる</li> <li>・災害の統計値を見る上での注意事項を説明できる</li> <li>・もっとも高頻度にかかる風水害を対象に、近年のどのような災害事例があったのかを説明できる</li> <li>・自然災害事例の概要に関する記録を見る上での注意事項を説明できる</li> </ul>
		C1-1-2	災害と防災の基本	15		
		C1-1-3	我が国の自然災害特性	17		
		C1-1-4	近年の災害事例	25		
風水害	風水害発生のメカニズムと、風水害災害による被害の概要について学ぶ。	C1-2-1	風水害のメカニズム	18	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風水害のメカニズムを説明できる</li> <li>・台風や大雨に関する気象情報の読み方を説明できる</li> <li>・洪水災害をもたらす現象の概要を説明できる</li> <li>・洪水災害による被害の概要を説明できる</li> <li>・土砂災害をもたらす現象の概要を説明できる</li> <li>・土砂災害による被害の概要を説明できる</li> <li>・暴風・竜巻・高潮などの現象の概要を説明できる</li> <li>・暴風・竜巻・高潮による被害の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-2-2	洪水災害の概要	17		
		C1-2-3	土砂災害の概要	13		
		C1-2-4	暴風、竜巻、高潮による災害の概要	17		
地域の脆弱性と被害の実態	自然災害による人的被害の実態を理解し、地域ごとの災害特性やハザードマップの読み方、風水害、地震のハード対策を学ぶ。	C1-3-1	自然災害による人的被害の実態	17	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害や事故による人的被害の経年的な傾向を説明できる</li> <li>・近年の風水害による人的被害の実態を説明できる</li> <li>・地域に災害をもたらす要素について説明できる</li> <li>・地域の災害特性を知ることの重要性について説明できる</li> <li>・「重ねるハザードマップ」の使い方を説明できる</li> <li>・「重ねるハザードマップ」を読む上で注意すべきポイントを説明できる</li> <li>・国土交通省による風水害対策や流域治水の概要を説明できる</li> <li>・風水害対策を考える上での留意事項を説明できる</li> </ul>
		C1-3-2	地域の災害特性	14		
		C1-3-3	ハザードマップ	14		
		C1-3-4	風水害の防災対策	18		
		C1-3-5	我が国の水災害リスクと対策	19	栗原 太郎 (国土交通省)	・気候変動に伴い我が国が直面する水災害リスクを理解するとともに、その対策としての流域治水の目的・概要を理解する。
災害法体系・防災計画・災害への備え	防災活動全体の流れや災害関連法の体系、防災関連計画、政府の初動体制、防災人材育成、地区防災計画、個別避難計画等の概要を学ぶ。	C1-4-1	防災行政概要	19	鈴木 毅 (元内防・地方訓練)	・防災に関する業務全体を俯瞰し、各業務の概要・位置付けを説明できる
		C1-4-2	災害法体系と災害対策基本法の概要	15	佐々木 凛太郎 (内防・総括)	・災害関連法の体系と災害対策基本法の概要を説明できる
		C1-4-3	防災計画の概要	16	沖 麻未 (内防・計画)	・防災基本計画、地域防災計画、業務継続計画等の概要を説明できる
		C1-4-4	大規模災害時における政府の初動対応	9	小原 信宏 (内防・緊対)	・国の災害対策本部と現地組織の概要を説明できる
		C1-4-5	内閣府（防災）における防災人材育成の概要	5	竹島 大祐 (内防・地方訓練)	・内閣府（防災担当）における研修・訓練を通じた防災人材育成の概要を知る。
		C1-4-6	地区防災計画と住民主体の災害への備えの概要	16	藤原 沙也加 (内防・普及啓発)	・地区防災計画の取組を踏まえて、住民主体の災害への備えの重要性を説明できる。
		C1-4-7	避難行動要支援者の避難支援	16	藤田 亮 (内防・避難生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者名簿の概要を説明できる</li> <li>・個別避難計画の概要を説明できる</li> </ul>
災害から命を守る	「災害から命を守る」ための基本的な知識として、防災気象情報の概要や、避難情報の意味や内容を学ぶ。	C1-5-1	「避難情報に関するガイドライン」の経緯	14	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害情報に関する基礎的な概念を説明できる</li> <li>・内閣府「避難情報ガイドライン」のこれまでの動向について説明できる</li> <li>・避難行動の意味や分類を説明できる</li> <li>・高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保の意味を説明できる</li> </ul>
		C1-5-2	避難行動の概要	18		
		C1-5-3	防災気象情報の概要	16	天羽 達 (気象庁)	・警報等の防災気象情報を受けた災害対応過程と態度を学ぶ
		C1-5-4	避難情報の発令判断・伝達等	14	星尾 日明 (内防・調査企画)	・避難情報の発令に関する災害対応過程と態度を学ぶ

区分	概要	識別ID	単元名	時間(分)	講師	学習目標
被災者の応急救助	災害救助法の概要を理解し、被災者のいのちを守るために行う活動の概要や事前に備えておくべきことを学ぶ。	C1-6-1	災害救助法の概要	14	阿部 嘉信 (内防・生活再建)	・災害救助法の概要を説明できる
		C1-6-2	救助・捜索活動における連携の概要	15	伊藤 学 (消防庁広域応援室)	・大規模災害時における広域消防応援体制を説明できる。 ・救助・捜索活動における連携の概要を説明できる。
		C1-6-3	災害時の保健・医療・福祉活動と調整の概要	21	佐々木 忠信 (厚労省厚生科学課)	・災害発生時の保健医療福祉対策の重要性を理解する。 ・災害発生時には、保健医療福祉に係る様々な団体・支援チーム等が現地支援にあたることを理解する。 ・保健医療福祉調整本部の機能・役割を理解する。
		C1-6-4	国としての物資の備蓄および災害時における物資の調達・輸送	13	影沼澤 稔 (内防・デジタル)	・救援物資の調達・輸送の概要を説明できる
災害から暮らしを守る	避難所の開設・運営、災害廃棄物処理、被害認定調査、災害ケースマネジメント等、行政が行う手続きの基本を学ぶ。	C1-7-1	避難所の開設・運営の概要	15	伊藤 靖晃 (元内防・避難生活)	・避難所の設置主体や役割を説明できる ・発災前に考えるべき避難所開設・運営の業務を説明できる ・発災後に考えるべき避難所開設・運営の業務を説明できる
		C1-7-2	災害廃棄物処理の概要	11	鳥居 ほのか (環境省 元廃棄物対策課)	・災害廃棄物処理の概要について説明できる
		C1-7-3	被害認定調査・罹災証明書の概要	6	湯浅 翔 (内防・生活再建)	・被害認定調査・罹災証明書の概要について説明できる
		C1-7-4	仮設住宅の供給の概要	16	阿部 嘉信 (内防・生活再建)	・仮設住宅の供給の概要を説明できる
		C1-7-5	災害ケースマネジメントの概要	15	新井 大地 (元内防・避難生活)	・災害ケースマネジメントとはなにか、主要なポイントを説明できる ・災害ケースマネジメントの取組の大まかな流れを説明できる ・平時からどのような準備が必要か説明できる
災害時の応援・受援体制	災害時に行う応援受援に係る制度、受援体制の構築および受援計画の作成、応急対策職員派遣制度等の概要について学ぶ。	C1-8-1	受援体制と受援計画の概要	15	久保田 崇史 (内防・計画)	・受援体制整備の必要性について説明できる ・外部団体から応援を受け入れる上での心構えやポイントについて説明できる ・受援計画の中で整備すべき項目について説明できる
		C1-8-2	応急対策職員派遣制度等の概要	15	佃 侑祐 (総務省 元応援派遣室)	・応急対策職員派遣制度の概要について説明できる ・総括支援チームの役割について説明できる ・応援職員の力を活かすために必要な体制について説明できる
災害から回復する	被災者生活再建支援制度、災害弔慰金・災害援護資金、激甚災害制度、大規模災害からの復旧・復興、インフラ復旧の基本を学ぶ。	C1-9-1	被災者生活再建支援制度の概要	11	宮下 浩平 (内防・生活再建)	・被災者生活再建支援法と業務の概要を説明できる
		C1-9-2	災害弔慰金・災害援護資金の概要	14	中村 俊介 (元内防・生活再建)	・災害弔慰金法と業務の概要を説明できる
		C1-9-3	大規模災害からの復旧・復興の概要	21	大畑 大志郎・岡村 政廣 (内防・復旧復興)	・激甚災害制度の概要が説明できる ・大規模災害からの復興に関する法律の概要が説明できる
		C1-9-4	インフラ復旧の概要	16	細川 晋 (国土交通省)	・災害復旧事業の概要を説明できる ・原形復旧と改良復旧の違いを説明できる ・地方公共団体の現状及び支援状況を説明できる ・デジタル技術の活用に関する取組状況を説明できる
多様な視点からの災害対応	地域の多様な主体が避難所運営に係ることの意義や、災害時における男女共同参画の必要性等について学ぶ。	C1-10-1	多様な主体による避難所運営	14	本間 優子 (元内防・普及啓発)	・地域の多様な主体が避難所運営に関わることの意義を説明できる
		C1-10-2	災害時における男女共同参画の視点からの取組の概要	12	藤田 昌子 (内閣府男女局)	・災害時における男女共同参画の視点から取り組むべき事項を説明できる

区分	概要	識別ID	単元名	時間 (分)	講師	学習目標
地震・津波災害のハザード	地震・津波発生メカニズムと、その災害の被害、地震・津波の観測・予測情報、防災対策の基本を学ぶ。	C1-11-1	地震・津波のメカニズム	13	林 能成 (関西大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震の発生メカニズムについて説明できる</li> <li>津波の発生メカニズムについて説明できる</li> <li>地震をあらわす数字の基本的な概念を説明できる(震度・マグニチュード・地震モーメント)</li> </ul>
		C1-11-2	地震・津波災害による被害	15		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本で過去に起きた地震・津波災害による被害の特徴を説明できる</li> <li>地震災害による被害について説明できる</li> <li>津波災害による被害について説明できる</li> </ul>
		C1-11-3	地震・津波の観測・予測情報	19		<ul style="list-style-type: none"> <li>地震の観測情報について説明できる</li> <li>津波の予測情報について説明できる</li> <li>「南海トラフ」「千島海溝・日本海溝」の2地域で発表される、特別な地震情報の意義を説明できる</li> </ul>
		C1-11-4	地震・津波の防災対策の基礎	16		<ul style="list-style-type: none"> <li>地震・津波災害の特徴を説明できる</li> <li>地震・津波のハザードマップの意義を説明できる</li> </ul>
火山災害のハザード	主な火山の噴火現象、火山噴火の観測・予測情報、火山災害の被害や対策の基本を学ぶ。	C1-12-1	活火山と火山現象	17	新堀 賢志 (火山防災機構)	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山噴火と活火山について説明できる</li> <li>主な火山現象について説明できる</li> </ul>
		C1-12-2	火山災害による被害	19		<ul style="list-style-type: none"> <li>火山噴火による被害について説明できる</li> <li>火山噴火による人的被害について説明できる</li> </ul>
		C1-12-3	活火山の監視と噴火警報	13		<ul style="list-style-type: none"> <li>火山噴火の監視と噴火警報について説明できる</li> <li>火山に関する様々な情報があることを説明できる</li> </ul>
		C1-12-4	火山災害対策	28		<ul style="list-style-type: none"> <li>火山災害の防災対策の概要について説明できる</li> </ul>
大規模地震対策① 首都直下地震の対策	首都直下地震を対象に、その被害想定等や、「緊急対策推進基本計画」及び「具体計画」の概要について学ぶ。	C1-13-1	首都直下地震の概要	15	福島 和将 (内防・調査企画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都直下地震の想定等の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-13-2	首都直下地震緊急対策推進基本計画の概要	12	岡 元紀 (内防・計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都直下地震緊急対策推進基本計画の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-13-3	首都直下地震の具体計画の概要	9	重森 哲也 (元内防・緊対)	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都直下地震の具体計画の概要を説明できる</li> </ul>
大規模地震対策② 南海トラフ地震の対策	南海トラフ地震を対象に、その被害想定等や、「緊急対策推進基本計画」及び「具体計画」の概要について学ぶ。	C1-14-1	南海トラフ地震の概要	14	福山 由朗 (内防・調査企画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ地震の想定等の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-14-2	南海トラフ地震防災対策推進基本計画の概要	11	大竹 敏生 (元内防・計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ地震防災対策推進基本計画の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-14-3	南海トラフ地震の具体計画の概要	6	重森 哲也 (元内防・緊対)	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ地震の具体計画の概要を説明できる</li> </ul>
大規模地震対策③ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の対策	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震を対象に、その被害想定等や、「防災対策推進基本計画」及び「具体計画」の概要について学ぶ。	C1-15-1	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の概要	11	川畑 亮二 (内防・調査企画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の想定等の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-15-2	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進基本計画の概要	11	大竹 敏生 (元内防・計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進基本計画の概要を説明できる</li> </ul>
		C1-15-3	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の具体計画の概要	9	重森 哲也 (元内防・緊対)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の具体計画の概要を説明できる</li> </ul>
大規模地震対策④ 東日本大震災の教訓	東日本大震災の復興過程で明らかとなった主たる課題や困難、そこから得られた教訓について学ぶ。	C1-16-1	東日本大震災における復興の教訓	16	藤本 実紗 (復興庁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大規模災害の復旧・復興に特有の課題等を説明できる</li> </ul>

## 講義カタログ (つづき)

令和6年度 有明の丘研修(第1期)の研修カリキュラムにおける講義の一覧です。

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>②災害への備えコース</b>					
C2-1-1	【実務担当】 「災害への備え」 総論	自助・共助・公助による災害への備えの基本的な考え方や対策を学ぶ。	50分	丸谷 浩明 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対策の全体枠組を説明できる。</li> <li>被害想定の実情と「災害への備え」を説明できる。</li> <li>「災害への備え」のハード面の対策を説明できる。</li> <li>災害への備えの全般的な留意事項を説明できる</li> </ul>
C2-1-2	【一般管理】 「災害への備え」 総論	自助・共助・公助による災害への備えの基本的な考え方や対策を学ぶ。	51分	丸谷 浩明 (東北大学)	
C2-2-1	【共通】 地域防災計画・地区防災計画	地域防災計画、地区防災計画等をどのように災害の備えに向けて活用するのかを学ぶ。	29分	山本 晋吾 (兵庫県立農林水産技術総合センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災計画の策定・改定について説明できる。</li> </ul>
C2-2-2			35分	磯打 千雅子 (香川大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区防災計画の策定について説明できる。</li> </ul>
C2-3	【共通】 防災教育・災害教訓の伝承	地域に根差した防災活動を進めるための防災教育および災害教訓の伝承について学ぶ。	43分	佐藤 健 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災教育の意義と基本的な方法を説明できる。</li> <li>学校教育又は課外活動における防災教育の具体的な事例を説明できる。</li> <li>地域コミュニティ向けの防災教育の具体的な取り組み事例を説明できる。</li> <li>災害教訓の伝承の意義と具体的な事例を説明できる。</li> </ul>
C2-4-1	【実務担当】 企業防災	企業が災害時に果たすべき役割を認識し、企業と行政が連携した防災活動について学ぶ。	14分	丸谷 浩明 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業防災の防災政策の中での位置づけを説明できる。</li> <li>企業の防災への貢献と官民連携について説明できる。</li> </ul>
C2-4-2	【一般管理】 企業防災		16分		
C2-4-3	【共通】 企業防災		42分	鈴木 崇之 (KDDI)	
C2-5-1	【実務担当】 行政のBCP、BCM	行政におけるBCP、BCMの意味と策定のポイントについて学ぶ。	50分	丸谷 浩明 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の災害事例と行政の対応を説明できる。</li> <li>業務継続計画（BCP）について説明できる。</li> <li>まず実施すべきBCPのポイントについて説明できる。</li> <li>BCPの実効性確保と維持・改善について説明できる。</li> </ul>
C2-5-2	【一般管理】 行政のBCP、BCM	行政におけるBCP、BCMの意味と策定のポイントについて学ぶ。	58分	丸谷 浩明 (東北大学)	
C2-6	【共通】住民啓発	住民向けの防災の啓発の基本的な事項および具体例について学ぶ。	60分	国崎 信江 (危機管理教育研究所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の防災の責務と啓発の意義を説明できる。</li> <li>住民啓発の方法を説明できる。</li> <li>住民啓発の留意点を説明できる。</li> </ul>
C2-7-1	【実務担当】 地域の自主的な 防災活動	住民の自主防災組織の意義・役割と行政による推進策について学ぶ。	12分	丸谷 浩明 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域での共助と自主防災組織について説明できる。</li> <li>地域の自主防災組織の活動と役割について説明できる。</li> </ul>
C2-7-2	【一般管理】 地域の自主的な 防災活動		14分		
C2-7-3	【共通】 地域の自主的な 防災活動		45分	辻川 祐生 (北九州市) 古川 裕子 (若松区東28区市民防災会) 古野 陽一 (畠田公民館)	
C2-8-1	【共通】 災害ボランティア	災害ボランティアの意義・役割と行政との連携について学ぶ。	16分	丸谷 浩明 (東北大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害ボランティア活動の広がりや政府の対応について説明できる。</li> <li>災害での教訓を踏まえた今後の活動について説明できる。</li> </ul>
C2-8-2			20分	栗田 暢之 (レスキューストックヤード)	

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>③警報避難コース</b>					
C3-1	【共通】 警報避難総論	警報避難対策の基本的な考え方と事前対策を学ぶ。	58分	井ノ口 宗成 (富山大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>警報等の伝達及び避難誘導の目的、実施主体と役割について説明できる。</li> <li>警報等の伝達及び避難情報の判断・伝達の流れについて説明できる。</li> </ul>
C3-2	【共通】 警報等の種類と内容	警報等の種類と内容、伝達を学ぶ。	55分	中野 辰美 (気象庁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>段階を追って発表する防災気象情報について説明できる。</li> <li>キキクル 大雨警報・洪水情報の危険度分布について説明できる。</li> <li>近年における防災気象情報の取組について説明できる。</li> <li>平成30年7月豪雨の概要について説明できる。</li> </ul>
C3-3	【共通】 避難情報の発令判断・伝達等	避難情報の判断と伝達方法について学ぶ。	44分	星尾 日明 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難情報の重要性及び避難行動について説明できる。</li> <li>避難情報について説明できる。</li> <li>避難情報の発令基準例について説明できる。</li> <li>避難情報の伝達について説明できる。</li> </ul>
C3-4-1	【実務担当】 土砂災害における警報と避難	土砂災害における警報と避難の実務について学ぶ。	67分	大野 宏之 (全国治水砂防協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害の種類について説明できる。</li> <li>土砂災害の発生状況とその特性について説明できる。</li> <li>日本の土砂災害対策について説明できる。</li> <li>土砂災害からの避難について説明できる。</li> </ul>
C3-4-2	【一般管理】 警報避難における状況判断	情報活動サイクルにもとづく情報収集・集約の枠組みについて学ぶ。	73分	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	<ul style="list-style-type: none"> <li>警戒本部体制について説明できる。</li> <li>警報避難における情報活動について説明できる。</li> <li>警報避難にかかる情報について説明できる。</li> <li>タイムライン計画について説明できる。</li> </ul>
C3-5-1	【実務担当】 風水害における警報と避難	風水害における警報と避難の実務について学ぶ。	60分	高木 康伸 (国交省)	<ul style="list-style-type: none"> <li>風水害における警報と避難の実務について説明できる。</li> <li>風水害における災害対応の難しさを説明できる。</li> </ul>
C3-5-2	【一般管理】 警報避難における決心	決心のための状況認識の統一や進言のあり方について学ぶ。	61分	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	<ul style="list-style-type: none"> <li>警報避難における決心について説明できる。</li> <li>本部体制における指揮・調整系統について説明できる。</li> <li>首長への震源のあり方について説明できる。</li> <li>首長の決心例について説明できる。</li> </ul>
C3-6-1	【共通】 南海トラフ地震臨時情報	地震災害の警報と避難について学ぶ。	16分	福山 由朗 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ地震臨時情報が導入された背景や意義が説明できる。</li> <li>南海トラフ地震臨時情報が発表された際にとるべき防災行動が説明できる。</li> <li>日本海溝・千島海溝沿いにおける後発地震への注意を促す情報についての概要を説明できる。</li> </ul>
C3-6-2			19分	丹下 豪 (気象庁)	
C3-6-3			24分	小門 研亮 (内閣府)	
C3-6-4			13分	小門 研亮 (内閣府)	
C3-7-1	【共通】 警報避難を確実に する計画	風水害における警報と避難の実務について学ぶ。	31分	福渡 隆 (土木研究所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>風水害等からの守り方について説明できる。</li> <li>水防法について説明できる。</li> <li>避難を確実にする計画について説明できる。</li> <li>個別避難行動の支援と計画について説明できる。</li> </ul>
C3-7-2			29分	藤田 亮 (内閣府)	
C3-8-1	【共通】 各関係機関との連絡調整	警報避難において連絡・調整すべき他機関と、各機関の取組について学ぶ。	1分	井ノ口 宗成 (富山大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連絡調整の重要性について説明できる。</li> <li>内閣府の役割・取組について説明できる。</li> <li>気象庁の役割・取組について説明できる。</li> <li>国土交通省の役割・取組について説明できる。</li> <li>防災科学技術研究所の役割・取組について説明できる。</li> </ul>
C3-8-2			3分	星尾 日明 (内閣府)	
C3-8-3			11分	坪井 嘉宏 (気象庁)	
C3-8-4			11分	井ノ口 宗成 (富山大学)	
C3-8-5			20分	酒井 直樹 (防災科研)	

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>④ 応急活動・資源管理コース</b>					
C4-1	応急活動・ 資源管理総論	応急活動の流れと資源管理に関する基本的な考え方について学ぶ。	74分	宇田川 真之 (防災科学技術研究所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応急活動と資源管理について説明できる。</li> <li>・ 初動対応と資源（大規模災害への対応）について説明できる。</li> <li>・ 応急期の物的な資源管理（救援物資業務）について説明できる。</li> <li>・ 応急期の人的な資源管理（応援受援活動）について説明できる。</li> </ul>
C4-2	初動対応における 国との連携	国における初動対応の内容とその連携のあり方について学ぶ。	27分	小原 信宏 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害発生時の政府の初動対応について説明できる。</li> <li>・ 現地対策本部について説明できる。</li> <li>・ 南海トラフ地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震における具体的な応急対策活動に関する計画について説明できる。</li> </ul>
C4-3-1-1	地方公共団体間の 相互応援と 受援体制	災害時の行政機関の間で行われる応援受援の仕組みと受援体制について学ぶ。	35分	豊泉 英明 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応急活動の実施にあたっての行政職員の確保の重要性を説明できる。</li> <li>・ 行政機関の間で行われる応援受援の仕組みを説明できる。</li> <li>・ 行政機関の応援受援を円滑に行うための留意点を説明できる。</li> </ul>
C4-3-1-2			7分	原 章仁 (内閣府)	
C4-3-2			30分	伊藤 哲也 (総務省)	
C4-3-3			44分	田代 崇憲 (大野城市)	
C4-4-1	災害廃棄物処理	被災地における資源確保の例として、災害廃棄物の撤去・処理の進め方と留意点を事例に基づき学ぶ。	23分	鳥居 ほのか (環境省)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害廃棄物処理の概要を説明できる。</li> <li>・ 災害廃棄物処理における資源管理と応援受援を説明できる。</li> </ul>
C4-4-2			40分	渡邊 高之 (常総市)	
C4-5-1	救援物資の調達/ 救援物資の輸配送	救援物資の調達に関する実務と課題について学ぶ。	33分	西室 幸徳 (コメリ災害対策センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救援物資の民間企業・団体からの調達の実態について説明できる。</li> <li>・ 救援物資を民間企業・団体から円滑に調達するための留意点を説明できる。</li> <li>・ 救援物資を民間企業・団体から円滑に調達するための備えを説明できる。</li> </ul>
C4-5-2			29分	森下 侑里香 (佐川急便)	
C4-6-1	活動拠点・ 環境の確保	応急活動を行うために必要となる活動拠点や通信サービス等の確保について学ぶ。	16分	金子 純二 (電気通信事業者協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動拠点・環境の確保のための事前準備について説明できる。</li> <li>・ 災害発生時において、応急活動を行うために求められる空間確保(道路網、活動拠点等)について説明できる。</li> <li>・ 災害発生時において、応急活動を行うために求められるサービスの確保(燃料等)について説明できる。</li> </ul>
C4-6-2			31分	富永 仁美 (全国石油商業組合連合会)	
C4-6-3			33分	島野 敏寛 (日本水道協会)	
C4-6-4			30分	光田 毅 (東京電力)	
C4-7	救援物資 ロジスティクス 演習	救援物資の調達から輸送・保管・配布における留意点などを学ぶ。	28分+ α	内閣府 (防災デジタル・物資支援担当)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救援物資の調達業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。</li> <li>・ 救援物資の倉庫業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。</li> <li>・ 救援物資の輸配送業務の流れと留意点を、具体的に説明できる。</li> </ul>

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>⑤被災者支援コース</b>					
C5-1	被災者支援総論	被災者支援の実態と被災者支援の全体像を学ぶ。	50分	田村 圭子 (新潟大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コースの全体像を説明できる。</li> <li>被災者支援の全体像を説明できる。</li> <li>避難所の役割を説明できる。</li> <li>被災者の移動について説明できる。</li> <li>要配慮者安否確認と支援について説明できる。</li> <li>被災者生活再建の全体像について説明できる。</li> </ul>
C5-2-1	災害救助法と被災者生活	被災者支援における災害救助法と生活再建支援法の位置づけや手続き、適用事例を学ぶ。	34分	安東 和繁 (元 内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害救助法の概要について説明できる。</li> </ul>
C5-2-2	再建支援法		18分	津軽 承熙 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災者生活再建支援法の概要について説明できる。</li> </ul>
C5-3	避難所のライフサイクル	避難所のライフサイクルを学ぶ。	54分	太田 智久 (静岡県富士市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所の基本について理解する。</li> <li>運営体制の確立～平時から実施すべき業務～について説明できる。</li> <li>避難所の運営(発災後)について説明できる。</li> <li>ニーズへの対応と避難所の解消について説明できる。</li> </ul>
C5-4	避難所運営の実際	事例を基に避難所運営の実際を学ぶ。	57分	国崎 信江 (危機管理教育研究所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所運営現場における課題について説明できる。</li> <li>熊本地震における避難所運営の実際(全体)(環境改善)について説明できる。</li> <li>熊本地震における避難所運営の課題(車中泊)(ペット対応)(運営主体)について説明できる。</li> <li>熊本地震における避難所運営の実際(まとめ)について説明できる。</li> </ul>
C5-5-1	要配慮者をはじめとする避難者の避難生活支援	災害時要配慮者を始めとする避難生活への支援対策を学ぶ。	43分	相馬 幸恵 (新潟県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震災害を事例とした避難生活の支援について説明できる。</li> <li>避難所運営業務における健康管理の位置づけについて説明できる。</li> <li>在宅避難生活における健康管理について説明できる。</li> <li>避難生活を支える保健医療体制の全体像について説明できる。</li> </ul>
C5-5-2			48分	鍵屋 一 (跡見学園女子大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉避難所の役割について説明できる。</li> <li>福祉避難所が必要とされる理由について説明できる。</li> <li>福祉避難所の概要について説明できる。</li> <li>福祉避難所の実際と課題について説明できる。</li> </ul>
C5-6	医療による被災者支援	医療による被災者支援を学ぶ。	56分	高橋 昌 (新潟大学大学院)	<ul style="list-style-type: none"> <li>DMAT による支援について説明できる。</li> <li>災害医療の特殊性について説明できる。</li> <li>災害時に多数の傷病者対応に必要な機能について説明できる。</li> <li>災害関連死の特徴について説明できる。</li> <li>災害時高齢者の肺炎発生における原因と対策について説明できる。</li> </ul>
C5-7-1	多様な主体による被災者支援／被災者支援の個別課題	各種専門職能の連携による被災者支援と被災者支援の個別課題を学ぶ。	31分	小海 崇史 (新潟県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域避難対応について説明できる。</li> <li>大規模地震災害における広域避難について説明できる。</li> <li>大規模地震災害における広域避難支援について説明できる。</li> <li>広域避難者の支援に係る課題について説明できる。</li> </ul>
C5-7-2			35分	山本 晋吾 (兵庫県立農林水産技術総合センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅困難者対応について説明できる。</li> <li>ご遺体対応について説明できる。</li> </ul>
C5-8	生活再建支援業務	生活再建支援業務を学ぶ。	77分	小島 健太郎 (新潟県) 辻野 満 (内閣府) 佐藤 和彦 (元 東京都豊島区) 田崎 貴大 (東京都豊島区) 齊藤 すわみ (元 東京都豊島区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活再建支援業務の全体像について説明できる。</li> <li>災害に係る住家の被害認定調査の概要について説明できる。</li> <li>災害の被害認定調査の課題について説明できる。</li> <li>罹災証明書の発行業務について説明できる。</li> <li>罹災証明書の発行業務の実際について説明できる。</li> <li>被災者台帳の構築について説明できる。</li> <li>生活再建支援業務の平時からの取組～豊島区の事例～について説明できる。</li> </ul>
C5-9-1	個別避難計画の作成	令和3年3月の災害対策基本法において、市町村に作成が努力義務化された個別避難計画作成のステップとその機能を学ぶ。	29分	藤田 亮 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動要支援者対策の背景について説明できる。</li> <li>個別避難計画における制度について説明できる。</li> <li>個別避難計画の策定の優先度について説明できる。</li> </ul>
C5-9-2			69分	鍵屋 一 (跡見学園女子大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>脆弱化した社会と正常化の偏見について説明できる。</li> <li>近年の災害と高齢者、障がい者等の被害について説明できる。</li> <li>避難関連計画と個別避難計画作成のステップについて説明できる。</li> <li>福祉避難所ガイドライン改定について説明できる。</li> <li>個別避難計画と福祉BCP、地区防災計画の関係について説明できる。</li> </ul>
C5-9-3			37分	藤田 亮 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別避難計画の作成に関する取組事例について知る。</li> </ul>

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>⑥ 復旧復興コース</b>					
C6-1	復旧・復興総論	災害からの復旧・復興は、一人一人の被災者復興と地域社会で取り組む被災地復興がある。その概念、行政・被災者等の取組みから、生活、産業、社会、市街地の復興プロセスとその全体像を理解する。	100分	中林 一樹 (明治大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 復旧・復興の理念と構成を説明できる。</li> <li>・ 災害復興の事例に学ぶ復旧・復興のプロセスと法制度を説明できる。</li> <li>・ 事前復興の意義と可能性を説明できる。</li> </ul>
C6-2-1	公共基盤の復旧 (基盤復興Ⅰ)	地域の基盤施設には、公共基盤と公益基盤がある。地方公共団体が主体となる公共基盤の復旧・再建の理念とその支援制度、対応業務の進め方について、事例を踏まえて学ぶ。	3分	中林 一樹 (明治大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共基盤の被災の復旧の概要と事例を説明できる。</li> <li>・ 公共基盤の復旧プロセスと対策計画を説明できる。</li> <li>・ 公共基盤の復旧・復興事業制度とその概要を説明できる。</li> </ul>
C6-2-2			32分	岡村 政廣 大畑 大志郎 (内閣府)	
C6-2-3			49分	細川 晋 (国交省 元 水管理・国土保全局 防災課)	
C6-3-1	仮設住宅 (生活復興Ⅰ)	災害救助法による応急仮設住宅の提供として、建設型応急住宅の供給と、賃貸型応急住宅(みなし仮設)の供与について、県と市町村の役割分担、建設用地の選定や確保、入居と管理運営、撤去等の取組みを、事例に基づき学ぶ。	24分	安東 和繁 (元 内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仮設住宅の供与の目的と制度概要を説明できる。</li> <li>・ 賃貸型応急住宅(みなし仮設住宅)の仕組みと業務の概要を説明できる。</li> <li>・ 建設型応急住宅の仕組みと業務の概要を説明できる。</li> <li>・ 応急仮設住宅の管理運営の取り組みと課題を説明できる。</li> </ul>
C6-3-2			22分	緒方 雅一 (熊本県)	
C6-3-3			53分	緒方 雅一 (熊本県)	
C6-3-4			31分	小路永 守 (熊本県)	
C6-3-5			31分	細貝 和司 (NPO法人 Dawn of Niigata)	
C6-4	コミュニティ再生 (社会復興)	被災地における地域社会の復興の重要性、被災地における地域コミュニティの役割と意義、地域社会の再生・復旧・活性化の取り組み方、復興基金の意義と活用等について、事例を通して学ぶ。	76分	稲垣 文彦 (NPO法人ふるさと回帰支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域社会の再生や活性化の意義が説明できる。</li> <li>・ 地域社会の再生の取り組みのプロセスが説明できる。</li> <li>・ 地域社会の再生の事例や制度(復興基金の使い方等)を説明できる。</li> </ul>
C6-5	市街地の復興まちづくり (基盤復興Ⅱ)	土地区画整理事業など基盤整備を改良的に行い、被災地を安全で快適な市街地に復興する被災地復興の意義と基礎知識、計画策定、まちづくりによる事業推進の進め方と課題を、事例に基づき学ぶ。	65分	畑 文隆 (元 兵庫県西宮市環境局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災市街地の復興とその意義を説明できる。</li> <li>・ 被災市街地の復興まちづくりにおける地域住民の参加の意義と課題を説明できる。</li> <li>・ 地域住民の意向確認など復興モニタリングの重要性と事前復興の可能性を説明できる。</li> </ul>
C6-6	住まいの再建 (生活復興Ⅱ)	被災者復興の基盤となる住宅再建過程について、多様な仮住まいの確保、住宅の修理・個別再建・共同再建の支援、被災マンション再建の課題と支援、災害公営住宅の供給など、住宅復興とその課題を体系的に学ぶ。	65分	太田 亘 (UR都市機構)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被災者による住まいの再建の理念と支援の概要を説明できる。</li> <li>・ 被災住宅・被災マンションの再建プロセスを説明できる。</li> <li>・ 災害公営住宅の意義と留意点について説明できる。</li> </ul>
C6-7	地域産業の復興と雇用確保 (産業復興)	地域経済の活力を維持し、被災者の雇用を確保する視点から、被災地における産業復興の取り組みの基本課題とその支援方策について、事例に基づいて基礎的な知識と考え方を学ぶ。	63分	藤田 千晴 (東京都中小企業診断士協会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域経済の被災事例とその課題を説明できる。</li> <li>・ 地域産業復興の視点と支援のあり方を説明できる。</li> <li>・ 被災地における地域産業の復興事例と事業手法を説明できる。</li> </ul>



識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
⑦指揮統制コース					
C7-1-1	指揮統制総論 (世界標準に則した指揮統制)	災害対策本部組織を統制していくための理論と基本構造を学ぶ。	59分	林 春男 (京都大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危機対応組織のリーダーが果たすべき責務について説明できる。</li> <li>・ 危機にあたって組織のリーダーが行う業務について説明できる。</li> <li>・ 効果的な危機対応を可能にする指揮統制の世界標準について説明できる。</li> <li>・ 危機対応の世界標準を支える4本柱について説明できる。</li> </ul>
C7-1-2	世界標準に則した災害対応体制の構築		39分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害対応でやるべきことについて説明できる。</li> <li>・ 効果的な災害対応を実現するために市町村が果たすべき役割について説明できる。</li> <li>・ Incident Command System (ICS) を基本とする組織編制・運営について説明できる。</li> </ul>
C7-1-3	平時業務を世界標準に即した災害対応業務にどう変換するか		31分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害発生後に基礎自治体が行うべき業務の全体像を把握できる</li> <li>・ 世界標準に即した災害対応業務が5つの役割で構成されていることを理解できる</li> <li>・ 市町村が中心になって活躍する災害対応業務6+1を理解できる</li> <li>・ 平時の業務を世界標準に即して災害対応業務に変換することができる(ICS準拠)</li> </ul>
C7-2	指揮統制の世界標準 (危機対応に必要な役割(部門)と機能)	世界標準における危機対応組織の仕組みを学び、リーダーに求められる4つの役割を学ぶ。	39分	秋富 慎司 (東北大学 災害科学国際研究所、 日本医師会 総合政策研究機構)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Incident Command Systemの役割と機能について説明できる。</li> <li>・ 部門別における目的と責務について説明できる。</li> <li>・ PlanningのPとIncident Action Planについて説明できる。</li> </ul>
C7-3	指揮統制の現状	大規模災害を経験したトップが指揮統制の本質を語る。	29分	松岡 隼人 (熊本県人吉市) ※林 春男(解説)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経験を基にした指揮統制の実態と考え方を説明できる。</li> </ul>
C7-4	日本社会に適した指揮統制のあり方 (危機対応組織を動かすための重要な視点と14の原則)	危機対応の世界標準に則して災害対策本部の統制のあり方を学ぶ。	59分	熊丸 由布治 (ベアーズプランニング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オールハザード対応について説明できる。</li> <li>・ 過去事例からの教訓について説明できる。</li> <li>・ 危機対応14の原則について説明できる。(前半)</li> <li>・ 危機対応14の原則について説明できる。(後半)</li> </ul>
C7-5	リーダーシップのあり方	リーダーシップの考え方と指揮統制を行うための要求事項を学ぶ。	56分	林 春男 (京都大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阪神・淡路大震災における応急対応から復興の現場で「その場を仕切れる人」について説明できる。</li> <li>・ リーダーシップ理論の変遷について説明できる。</li> <li>・ John Adairの行動中心型リーダーシップ理論について説明できる。</li> <li>・ 行動中心型リーダーシップ理論について説明できる。</li> </ul>
C7-6	参謀にとつての災害対策本部運営	危機対応組織の参謀がどのようにトップを補佐しながら災害対策本部を運営していくのかについて学ぶ。	67分	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害対策本部の指揮とは何かについて説明できる。</li> <li>・ トップと参謀の役割について説明できる。</li> <li>・ トップの意思決定・指揮を補佐する参謀機能の強化について説明できる。</li> <li>・ 情報処理と状況判断について説明できる。</li> </ul>

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>⑧ 対策立案コース</b>					
C8-1-1	対策立案総論	災害対応における対策立案の考え方と情報統括、活動サイクル、体制について学ぶ。	65分	林 春男 (京都大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハリケーンサンディに学ぶ2種類の災害時業務の存在について説明できる。</li> <li>対策立案過程について説明できる。</li> <li>事前計画と当面の対応計画の関係について説明できる。</li> <li>災害対応の世界標準から見た対策立案の業務範囲について説明できる。</li> </ul>
C8-1-2			39分		<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応でやるべきことについて説明できる。</li> <li>効果的な災害対応を実現するために市町村がはたすべき役割について説明できる。</li> <li>Incident Command System(ICS)を基本とする組織編成・運営について説明できる。</li> </ul>
C8-1-3			31分		<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生後に基礎自治体が行うべき業務の全体像を把握できる</li> <li>世界標準に即した災害対応業務が5つの役割で構成されていることを理解できる</li> <li>市町村が中心になって活躍する災害対応業務6+1を理解できる</li> <li>平時の業務を世界標準に即して災害対応業務に変換することができる(ICS準拠)</li> </ul>
C8-2	指揮統制の世界標準 (危機対応に必要な役割(部門)と機能)	世界標準における危機対応組織の仕組みを学び、リーダーに求められる4つの役割を学ぶ。	39分	秋富 慎司 (日本医師会 総合政策研究機構、東北大学 災害科学国際研究所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Incident Command System役割と機能について説明できる。</li> <li>部門別における目的と責務について説明できる。</li> <li>PlanningのPとIncident Action Planについて説明できる。</li> </ul>
C8-3	災害対策本部が行う対策立案プロセス	「当面の対応計画(インシデント・アクション・プラン)」の果たすべき役割と基本的な構造、立案のプロセスについて学ぶ。	56分	林 春男 (京都大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対策本部の活動サイクルについて説明できる。</li> <li>当面の対応計画の策定について説明できる。</li> <li>当面の対応計画策定のための災害対策本部での情報処理について説明できる。</li> <li>災害対策本部会議の進め方について説明できる。</li> </ul>
C8-4	地図による状況認識の統一とISUTの試み	GISによる統合された情報提供の必要性和ISUTの有効性について学ぶ。	66分	田口 仁 (防災科学技術研究所) 大江 昌久 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地理情報システム(GIS)の必要性を説明できる。</li> <li>GISとは何かを説明できる。</li> <li>GISを活用するためのポイントを説明できる。</li> <li>統合的な情報共有システムの構築に向けて説明できる。</li> <li>大規模災害時の国による情報集約支援(ISUT)の仕組みについて説明できる。</li> </ul>
C8-5-1	応急期の政府支援	発災直後に各省庁から提供される具体的な支援の内容について学ぶ。	1分	林 春男 (京都大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害応急期に実施される緊急消防援助隊の活動について説明できる。</li> <li>災害応急期に実施される警察災害派遣隊の活動について説明できる。</li> </ul>
C8-5-2			9分	伊藤 学 (消防庁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害応急期に実施される防衛省・自衛隊の災害派遣活動について説明できる。</li> <li>災害応急期に実施される海上保安庁の活動について説明できる。</li> </ul>
C8-5-3			12分	前田 竜吾 (警察庁)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害応急期に実施されるTEC-FORCEの活動について説明できる。</li> <li>災害応急期に実施されるDMATの活動について説明できる。</li> </ul>
C8-5-4			24分	竹内 一博 (防衛省)	
C8-5-5			15分	寄高 昭 (海上保安庁)	
C8-5-6			18分	岩崎 等 (国土交通省)	
C8-5-7			23分	近藤 久禎 (国立病院機構本部 DMAT事務局)	
C8-5-8			1分	林 春男 (京都大学)	
C8-6	効果的な災害対応計画・マニュアルの作成方法	災害対応計画の果たすべき役割と基本的な構造、マニュアルの作成について、災害対応の事例を基に学ぶ。	70分	井ノ口 宗成 (富山大学) 東田 光裕 (ADD研究会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>WBS形式によるマニュアルの整理について説明できる。</li> <li>WBS-M/ACEの基本操作の流れについて説明できる。</li> <li>マニュアル作成演習(避難所運営マニュアル)について説明できる。</li> <li>マニュアル作成のポイントについて説明できる。</li> </ul>

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
<b>⑨人材育成コース</b>					
C9-1	人材育成総論	人材育成の必要性や戦略、規定事項を学ぶ。	37分	黒田 洋司 (消防防災科学センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成の必要性を説明できる。</li> <li>人材育成の規定事項について説明できる。</li> <li>人材育成の手法の概要について説明できる。</li> <li>人材育成の対象とポイントを説明できる。</li> <li>人材育成のプログラム化を説明できる。</li> </ul>
C9-2-1	訓練・研修の実際	国や地方公共団体等が実際に実施している訓練や研修の事例を学ぶ。	13分	福本 充 (元 内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国が実際に実施している訓練の事例を説明できる。</li> <li>地方公共団体が実際に実施している訓練の事例を説明できる。</li> <li>各種研修機関が実施している研修の事例を説明できる。</li> </ul>
C9-2-2			14分	渡邊 浩一郎 (千葉県館山市)	
C9-2-3			33分	笠井 武志 (香川大学)	
C9-2-4			12分	中島 康 (東京都立広尾病院)	
C9-2-5			38分	田代 崇憲 (福岡県大野城市)	
C9-3	訓練・研修企画手法	防災訓練・研修を企画する際のポイントを学ぶ。	47分	近藤 伸也 (宇都宮大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練・研修の体系を説明できる。</li> <li>各種防災訓練・研修の特徴を説明できる。</li> <li>防災訓練・研修の企画と留意点を説明できる。</li> </ul>
C9-4	訓練企画運営実践 I (状況付与型図上訓練)	訓練手法のうち状況付与型図上訓練の一つである災害対策本部運営訓練を経験すると共に、様々なシナリオを用いた状況付与型図上訓練の考え方を学ぶ。	36分	黒田 洋司 (消防防災科学センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>状況付与型図上訓練の内容を説明できる。</li> <li>状況付与型図上訓練の企画の考え方を説明できる。</li> <li>状況付与型図上訓練の評価の考え方を説明できる。</li> </ul>
C9-5-1	地域防災リーダーの育成	地域における防災リーダーの育成の意義と研修の企画、実施手法を学ぶ。	24分	重川 希志依 (常葉大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災リーダーの育成に関する基本的な考え方を説明できる。</li> <li>地域の防災リーダーの育成に関する留意点を説明できる。</li> </ul>
C9-5-2			27分		
			28分	元谷 豊 (サイエンスクラフト)	

識別ID	単元名	単元の概要	時間 (分)	講師	学習目標
⑩総合監理コース					
C10-1	総合防災政策	総合的に防災政策を推進していくことの基本的な考え方を予防対策から応急対策への流れに沿って学ぶ。	80分	岩田 孝仁 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災政策の重要性を説明できる。</li> <li>予防対策に関する防災政策の基本的な考え方を説明できる。</li> <li>応急対策に関する防災政策の基本的な考え方を説明できる。</li> <li>地域の防災力向上の基本的な考え方を説明できる。</li> </ul>
C10-2-1	総合的な被害抑止 施策の実施	水害や土砂災害、地震などの被害を抑止するための総合的な対策について学ぶ。	63分	長尾 聡 (新潟県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>水害をどのように防ぐのか総合的な水防対策を説明できる。</li> <li>土砂災害をどのように防ぐのか砂防事業の方針と地域の課題を説明できる。</li> <li>建築物に対する耐震化と室内安全対策について説明できる。</li> <li>都市防災事業の先進事例を説明できる。</li> </ul>
C10-2-2			72分	大野 宏之 (全国治水砂防協会)	
C10-2-3			31分	石川 文司 (静岡県)	
C10-2-4			36分	大野 新五 (UR都市機構)	
C10-3-1	リスク評価に 基づく災害対応の 検証	防災アクションプランの策定手法であるリスク評価→施策目標の設定→事業評価指標の設定→進捗管理→検証→事業見直しといったサイクルについて学ぶ。	24分	山本 晋吾 (兵庫県立農林水産 技術総合センター)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスク評価と被害想定のか考え方について説明できる。</li> <li>リスク評価に基づく防災政策への反映について説明できる。</li> </ul>
C10-3-2			34分	広富 将司 (内閣官房)	
C10-4	応急対策の実態	災害対策本部における重要業務と応急活動の実態について学ぶ。	61分	木村 敬 (熊本県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対策本部における災害応急活動の実態について説明できる。</li> <li>広域防災拠点ネットワークと緊急輸送路ネットワークの考え方について説明できる。</li> <li>国や都道府県、市区町村、各種関係機関との広域応援の考え方について説明できる。</li> <li>自主防災組織や企業など民間との連携について説明できる。</li> </ul>
C10-5-1	大規模災害の 検証と対応	大規模災害がどのように検証され、どのような対応方針が示されているのかを学ぶ。	52分	室田 泰彦 (千葉県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の災害対応と検証を説明できる。</li> </ul>
C10-5-2			35分	三好 達也 (岡山県倉敷市)	
C10-5-3			27分	信太 博之 (内閣府)	